

2011年 3月期連結決算説明会

2011年 5月13日

株式会社 西島製作所

証券コード:6363

HPアドレス : www.torishima.co.jp

目 次

■ 2011年3月期決算概略	3
■ 事業内容	4
■ 2011年3月期決算実績	5
事業領域別受注	6~7
事業領域別サマリー	8
地域別受注高	9
営業利益増減要因	10
■ 中期の経営方針	11
■ 2011年度業績見通し	12
■ 2011年度事業領域別見通し	13
■ 中期経営計画の一部修正	14
■ 海外子会社の見通し（受注ベース）	15
■ 事業領域別受注計画	16~18

2011年3月期 決算概略

			前期比	計画比
● 受注高	—	330億円	(43.8%減)	(73.3%)
● 売上高	—	499億円 [※]	(10.8%増)	(99.8%)
● 営業利益	—	31億円	(4.0%減)	(94.8%)
● 経常利益	—	37億円	(4.0%減)	(108.2%)
● 当期利益	—	19億円	(27.5%減)	(94.6%)

※ 売上高に関しては、過去最高を記録しました。

事業内容

・ポンプ機器の製造・販売

発電、海水淡水化、石油
化学プラント向けなど常に
高度なニーズに応えられる
高付加価値ポンプ



ハイテクポンプ

・ポンプ場設備全体の EPC(設計・調達・建設) の提供

上・下水道、かんがい設備、
排水設備などのターンキー
建設



プロジェクト

- ・風力発電システム
- ・風力発電設備メンテナンス
- ・小水力発電システム
- ・汚水の流送と処理
- ・資源リサイクル



新エネルギー・環境

・ポンプ及びポンプ設備等 のオペレーション&メンテ ナンス、ソリューションの 提供



サービス

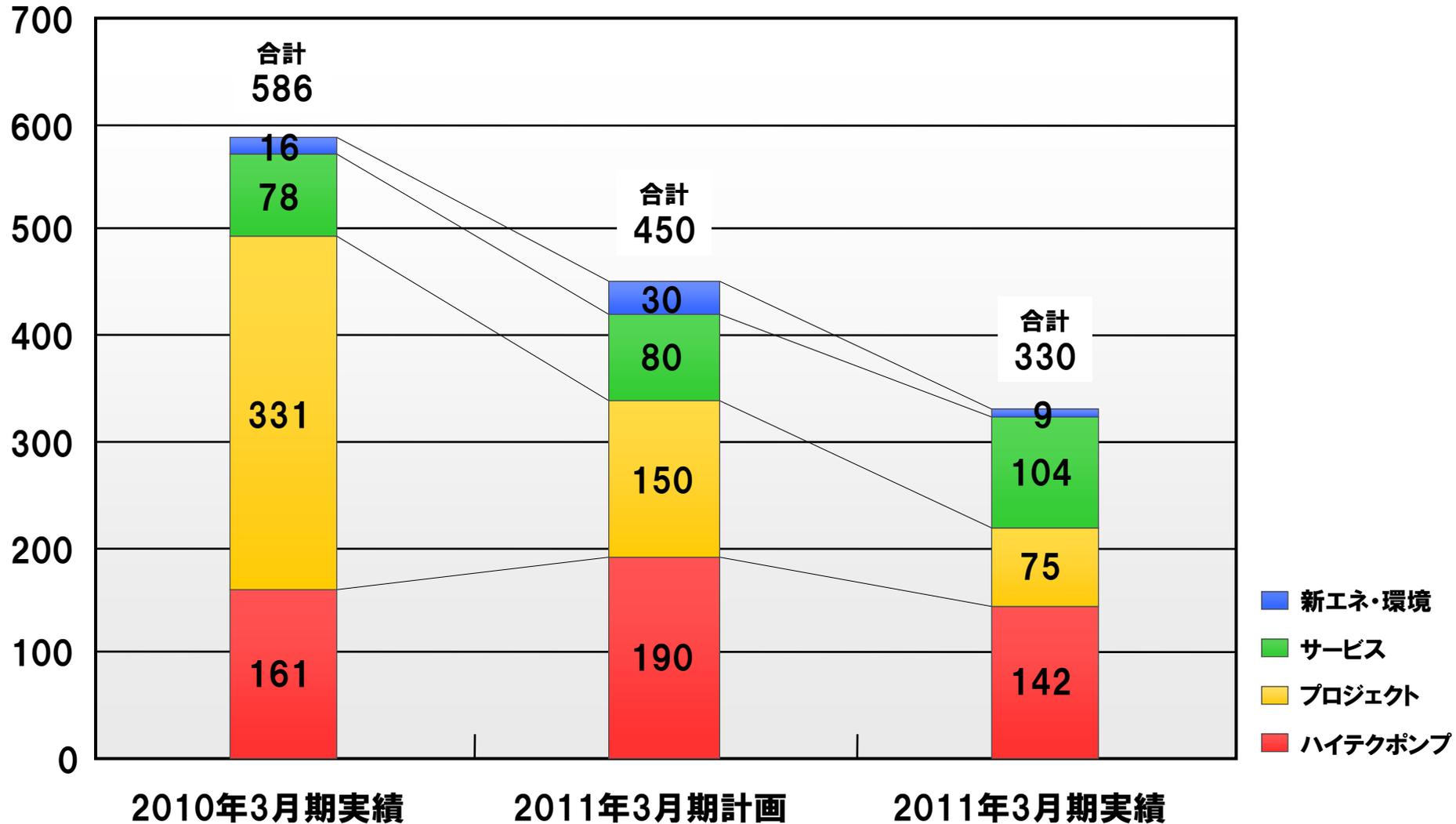
2011年3月期決算実績

(単位:億円)

	2010年3月期	2011年3月期		
	実績	計画	実績	前期比
受注高	586	450	330	56.2%
売上高	450	500	499	110.8%
受注残	641	591	472	73.6%
営業利益 (営業利益率)	33 (7.2%)	33 (6.6%)	31 (6.3%)	96.0%
経常利益 (経常利益率)	38 (8.5%)	34 (6.8%)	37 (7.4%)	96.0%
当期利益	26	20	19	72.5%

事業領域別受注

(単位:億円)



(単位:億円)

事業領域別受注

	2010年 3月期実績	2011年3月期	
		実績	前期比増減
ハイテクポンプ	161	142	△19
国内	25	23	△2
海外	136	119	△17
プロジェクト	331	75	△256
国内	89	58	△31
海外	242	17	△225
サービス	78	104	+26
国内	61	60	△1
海外	17	44	+27
新エネ・環境	16	9	△7
合計	586	330	△256

(単位:億円)

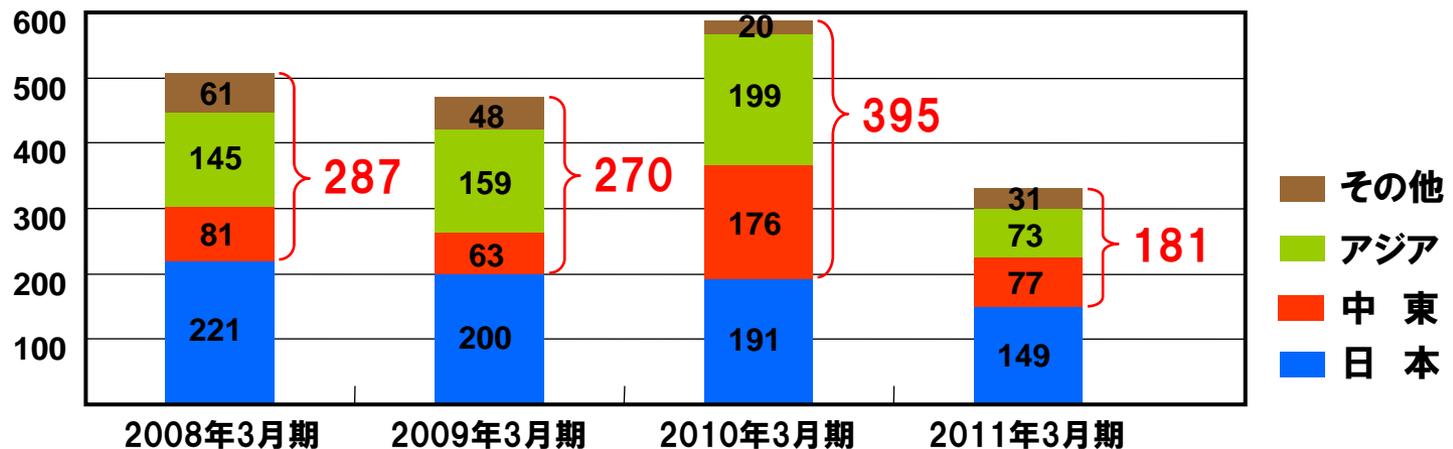
事業領域別サマリー

	2010年3月期実績			2011年3月期実績		
	受注	売上	受注残	受注	売上	受注残
ハイテク ポンプ	161	188	211	142	156	197
プロジェクト	331	171	367	75	211	231
サービス	78	72	57	104	119	42
新エネ・環境	16	19	6	9	13	2
合計	586	450	641	330	499	472

地域別受注高

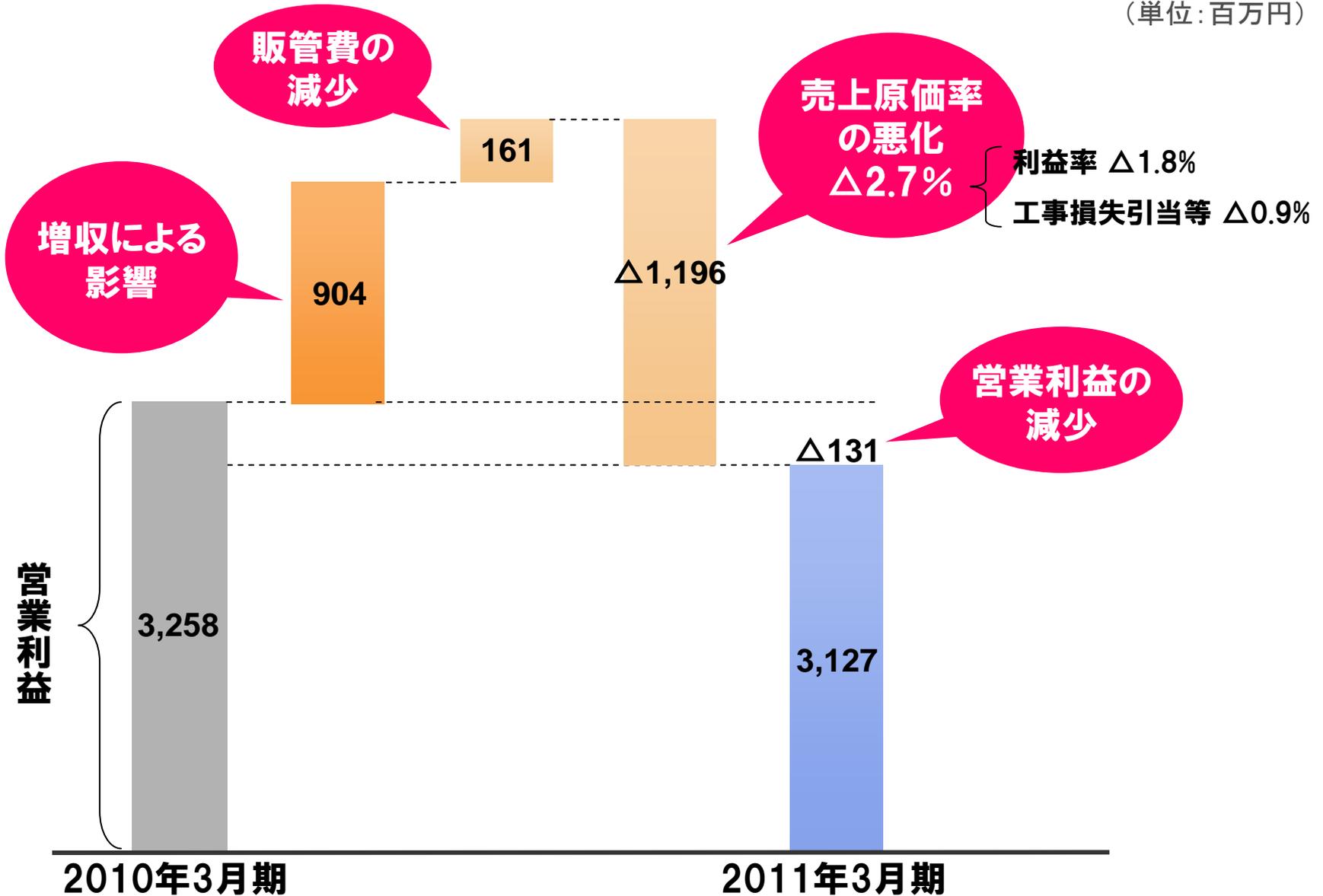
(単位:億円)

		日本	海外全体	海外の内訳			合計
				アジア	中東	その他	
受注高 ()内は 構成比	2008年 3月期	221 (43.6%)	287 (56.4%)	81 (15.9%)	145 (28.5%)	61 (12.0%)	508
	2009年 3月期	200 (42.6%)	270 (57.4%)	63 (13.4%)	159 (33.8%)	48 (10.2%)	470
	2010年 3月期	191 (32.6%)	395 (67.4%)	176 (30.0%)	199 (33.4%)	20 (1.3%)	586
	2011年 3月期	149 (45.2%)	181 (54.8%)	73 (22.0%)	77 (23.3%)	31 (9.4%)	330



営業利益 増減要因

(単位:百万円)



中期の経営方針

1. スーパーエコ戦略

2. ロイヤルカスタマー戦略(サービス事業の拡大)

3. グローバリゼーションの強化

2011年度 業績見通し

(単位:億円)

	2011年3月期実績	2012年3月期計画	前期比
受注	330	500	+51.6%
売上	499	550	+10.3%
営業利益	31	30	△4.1%
経常利益	37	32	△12.9%
当期利益	19	19	+0.4%

2011年度 事業領域別見通し

単位:億円()内は前期比

	2011年3月期実績			2012年3月期計画		
	受注	売上	受注残	受注	売上	受注残
ハイテクポンプ	142	156	197	200 (+41%)	200 (+28%)	197
プロジェクト	75	211	232	150 (+100%)	200 (Δ5%)	182
サービス	104	119	42	140 (+35%)	140 (+18%)	42
新エネ・環境	9	13	2	10 (+11%)	10 (Δ23%)	2
合計	330	499	472	500 (+52%)	550 (+10%)	422

中期経営計画の一部修正

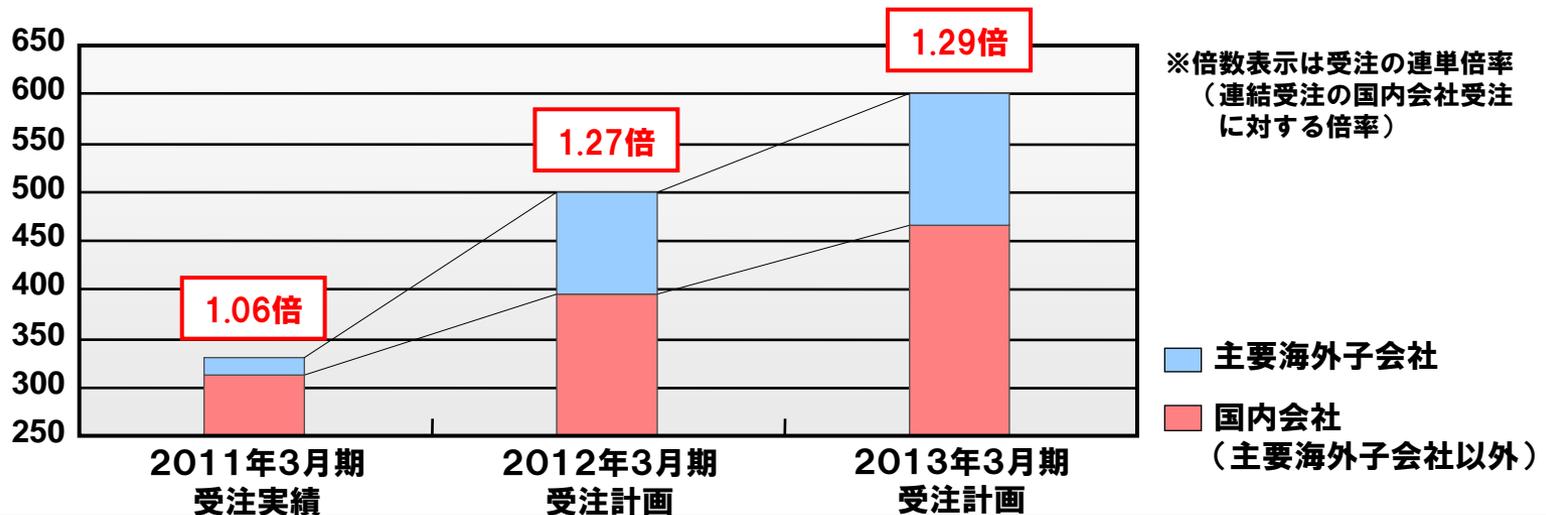
(単位:億円)

	2011年3月期		2012年3月期		2013年3月期 計画 (修正なし)
	計画	実績	当初計画	修正計画	
受注	450	330	550	500	600
売上	500	499	550	550	600
営業利益	33	31	35	30	45
経常利益	34	37	36	32	46
当期利益	20	19	22	19	28

海外子会社の見通し(受注ベース)

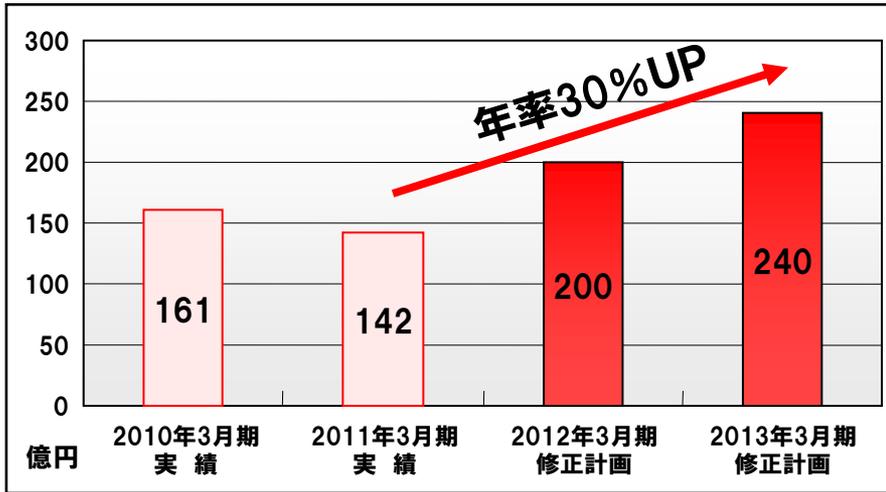
(単位:億円)

地域別 主要海外子会社		2011年3月期 受注実績	2012年3月期 受注計画	2013年3月期 受注計画
欧州	KRG (製造) TSSE (サービス)	11	25	30
中東	TSS (サービス)	3	20	25
アジア	TGI・GTK (製造) TGE (サービス) 西島香港 (プロジェクト) 西島天津 (製造)	4	60	80
合計		18	105	135



事業領域別受注計画

●ハイテクポンプ



○PM(プロダクト・マネジャー)制度の導入

○R&Dの強化

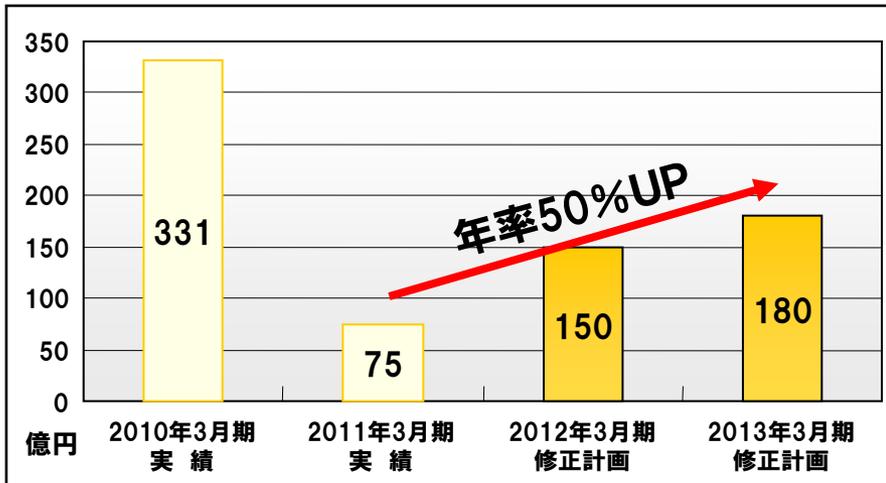
○エコポンプ拡販

○コスト競争力の強化

- ・ 海外工場(西島天津・TGI・KRG)
- ・ 国内(本社第2機械工場の建替え)

○インドへの注力

●プロジェクト



○受注実績のある地域に加え、
新規エリアでの受注拡大

- ・ U.A.E.、カタール、香港、ベトナム
+ サウジアラビア(新規)、ヨーロッパ(新規)

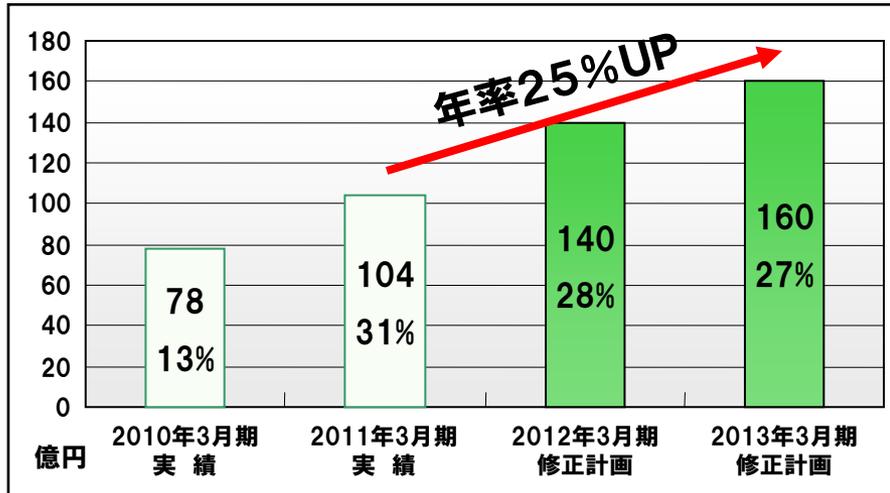
○国内官需のシェア拡大

- ・ 顧客ニーズに即した提案活動

○リスクマネジメント徹底

事業領域別受注計画

●サービス



※パーセンテージ表示はサービス比率

○サービス本部(本社)を中心とした4極体制(本社/TGE/TSS/TSSE)推進

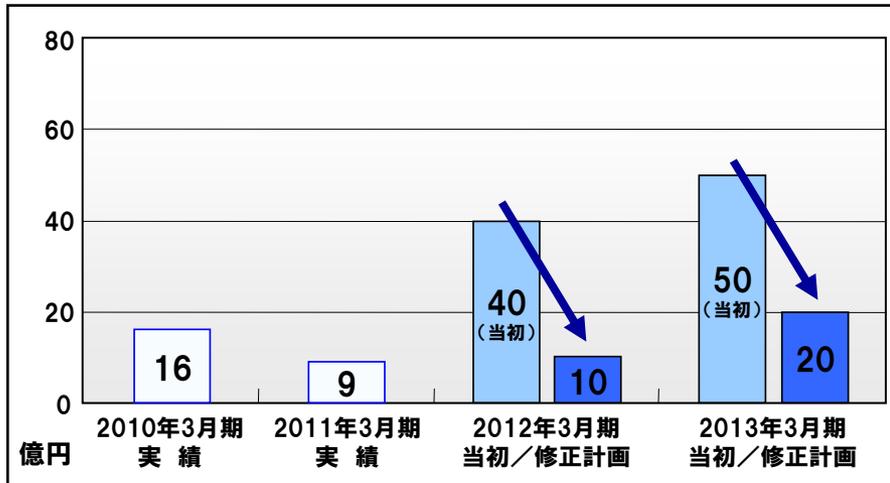
○TGE(アジア・オセアニア)

- ・2010年12月に増資(0.6百万ドル→5.2百万ドル)し連結子会社化
- ・戦略的フィールドエンジニア育成を継続

○TSS(中東・アフリカ)

- ・サービス工場新設

●新エネルギー・環境



○非連結会社への一部事業外出し

- ・2010年9月イオスエンジニアリング&サービス(株)(EES)への49%出資

EES概要

従業員:70名(2010年3月現在)

資本金:9000万円(日本風力開発(株)51%)

事業内容:風力発電設備メンテナンスサービス

(単位:億円)

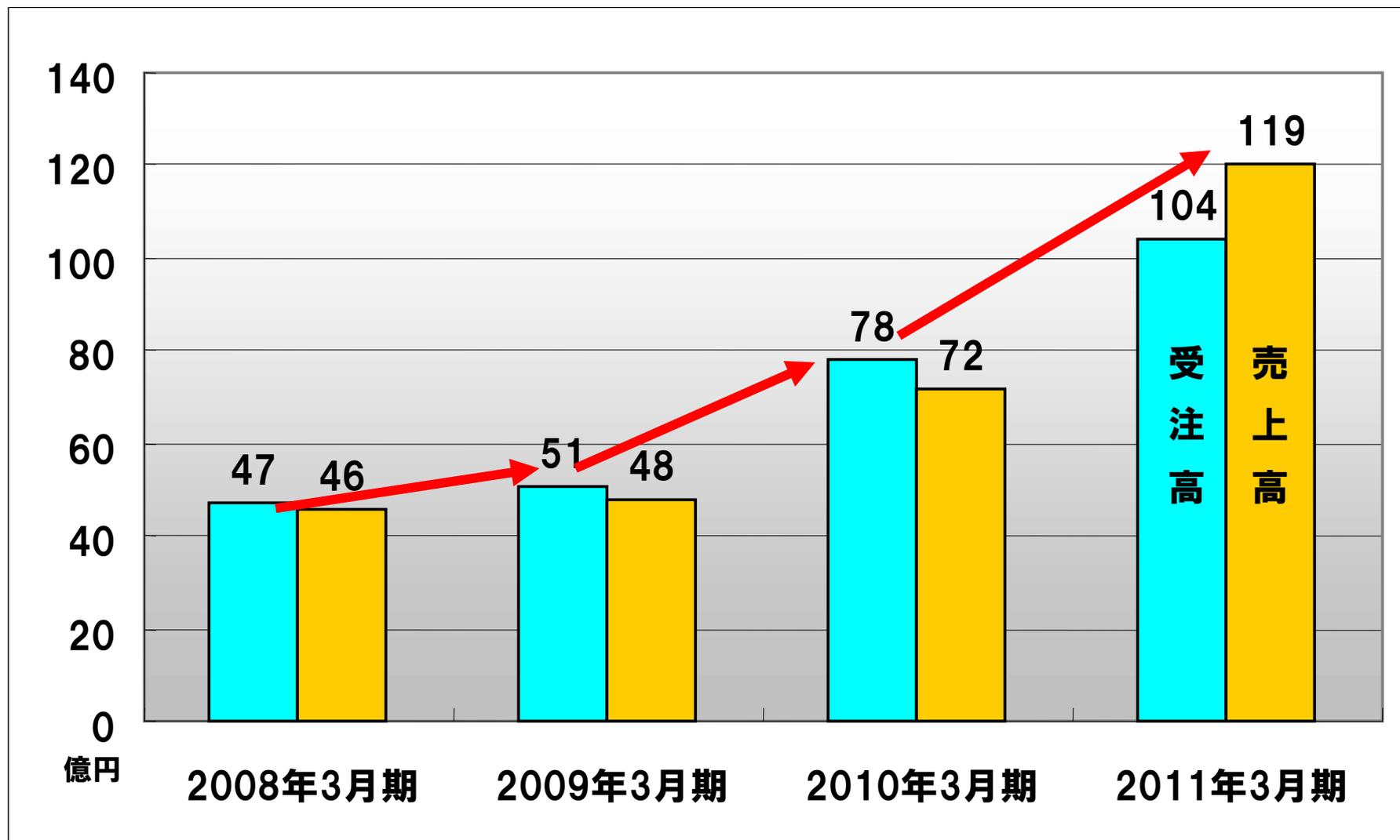
事業領域別受注計画

	2010年3月期 実績	2011年3月期 実績	2012年3月期 修正計画	2013年3月期 修正計画
ハイテクポンプ	161	142	200	240
プロジェクト	331	75	150	180
サービス	78	104	140	160
新エネ・環境	16	9	10	20
合計	586	330	500	600

補足資料

■サービス事業 受注高・売上高の推移	21
■需要先別実績	22
■地域別売上高	23
■事業領域別受注計画（国内外内訳）	24
■経営指標の推移	25
■日本のポンプ市場の推移	26
■日本のポンプ市場の需要部門別受注推移	27
■世界の新規淡水化プラント及び累積造水量	28
■海外サービスネットワーク	29
■トリシマポンプ海外納入事例	
インド	30
サウジアラビア	31
クウェート	32
アラブ首長国連邦	33
カタール	34
香港	35
オーストラリア	36
■エコポンプニュース WEBサイトにて配信中	37

サービス事業 受注高・売上高の推移



(単位:億円)

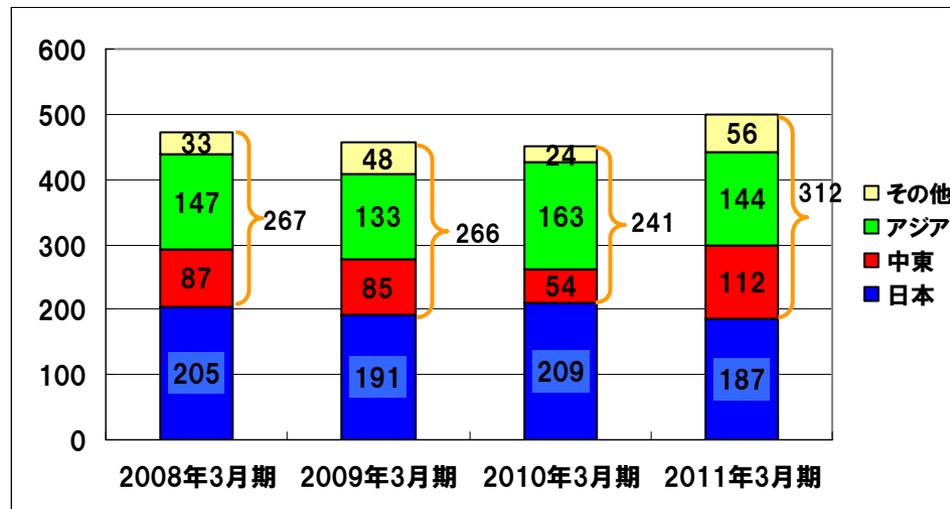
需要先別実績

		2010年3月期			2011年3月期		
		受注高	売上高	受注残	受注高	売上高	受注残
官 需		146	155	103	100	138	65
	前期比	-1.7%	+9.7%	-7.9%	-31.6%	-11.0%	-36.7%
民 需		45	54	25	49	49	25
	前期比	-13.8%	+8.8%	-27.7%	9.0%	-9.6%	-0.9%
海 外		395	241	513	181	312	382
	前期比	+46.9%	-9.3%	+43.1%	-54.3%	29.5	-25.5%
合 計		586	450	641	330	499	472
	前期比	+24.8%	-1.5%	+27.0%	-43.8%	10.8%	-26.4%

地域別売上高

(単位:億円)

		日本	海外全体	海外の内訳			合計
				アジア	中東	その他	
売上高 ()内は 構成比	2008年 3月期	205 (43.4%)	267 (56.6%)	87 (18.5%)	147 (31.1%)	33 (7.0%)	473
	2009年 3月期	191 (41.9%)	266 (58.1%)	85 (18.5%)	133 (29.2%)	48 (10.4%)	457
	2010年 3月期	209 (46.5%)	241 (53.5%)	54 (12.0%)	163 (36.1%)	24 (5.4%)	450
	2011年 3月期	187 (37.5%)	312 (62.5%)	112 (22.5%)	144 (28.8%)	56 (11.2%)	499



(単位:億円)

事業領域別受注計画(国内外内訳)

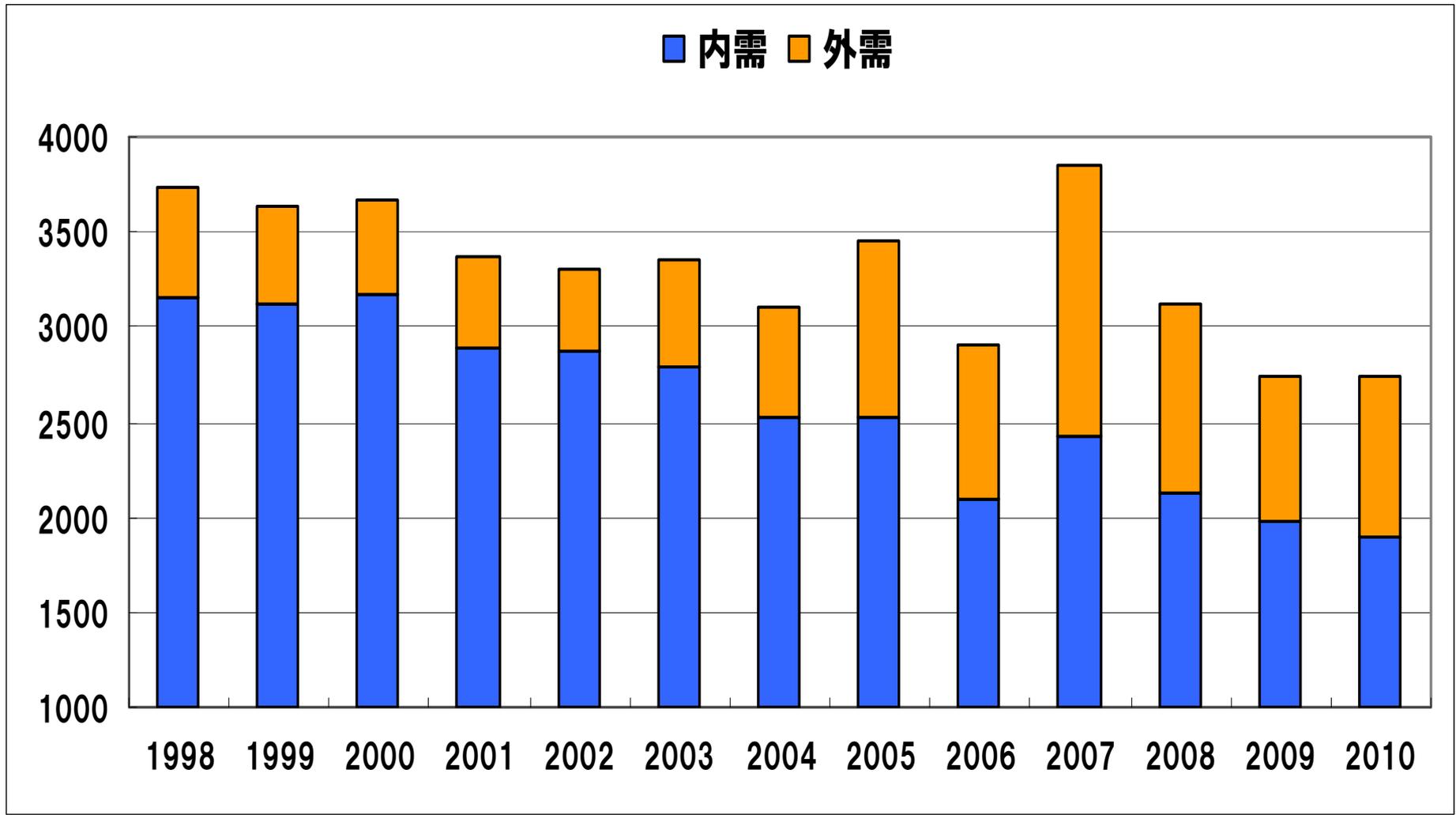
		2011年3月期 実績	2012年3月期 修正計画	2013年3月期 修正計画
ハイテクポンプ		142	200	240
	国内	23	50	60
	海外	119	150	180
プロジェクト		75	150	180
	国内	58	80	90
	海外	17	70	90
サービス		104	140	160
	国内	60	60	70
	海外	44	80	90
新エネ・環境		9	10	20
合計		330	500	600
	国内	150	200	240
	海外	180	300	360

経営指標の推移

	2008年3月期		2009年3月期		2010年3月期		2011年3月期	
売上総利益率 (%)	17.5		18.8		21.2		18.6	
営業利益率 (%)	5.6		6.0		7.2		6.3	
総資産経常利益(ROA) (%)	4.0		5.5		6.0		6.0	
ROE (%)	5.2		8.0		9.5		6.1	
フリーキャッシュフロー (億円)	31		△9		14		7	
自己資本比率 (%)	41.9		38.6		47.2		50.3	
配当 (1株当り円)	7	8	8	9	9	9+2	9	9
	15		17		20		18	
配当性向 (%)	27.4		22.0		20.0		26.7	

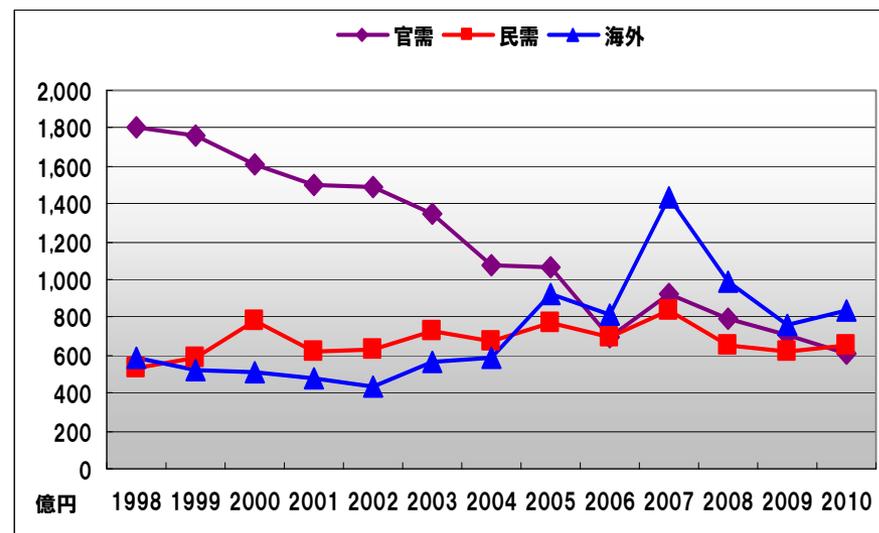
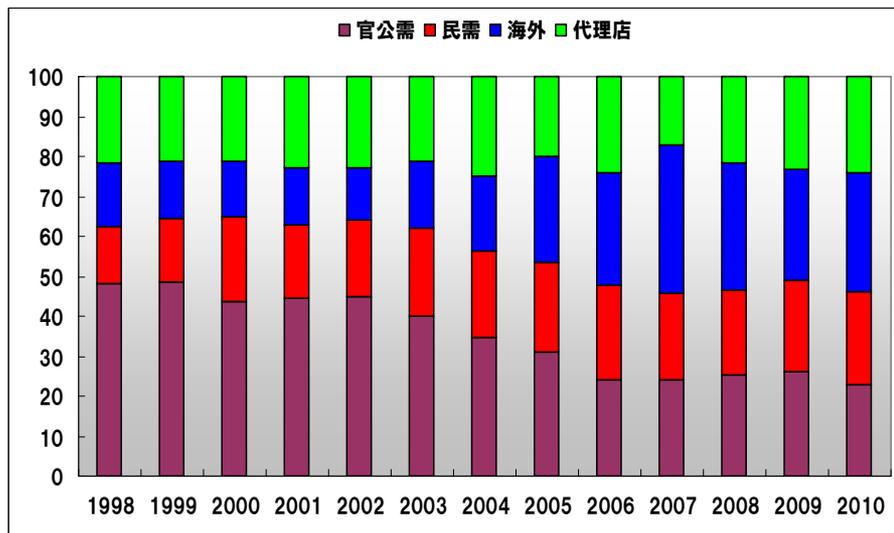
※2011年3月期は、創立90周年の2円記念配当あり

日本のポンプ市場の推移



社)日本産業機械工業会 産業機械受注データにより作成

日本のポンプ市場の需要部門別受注推移

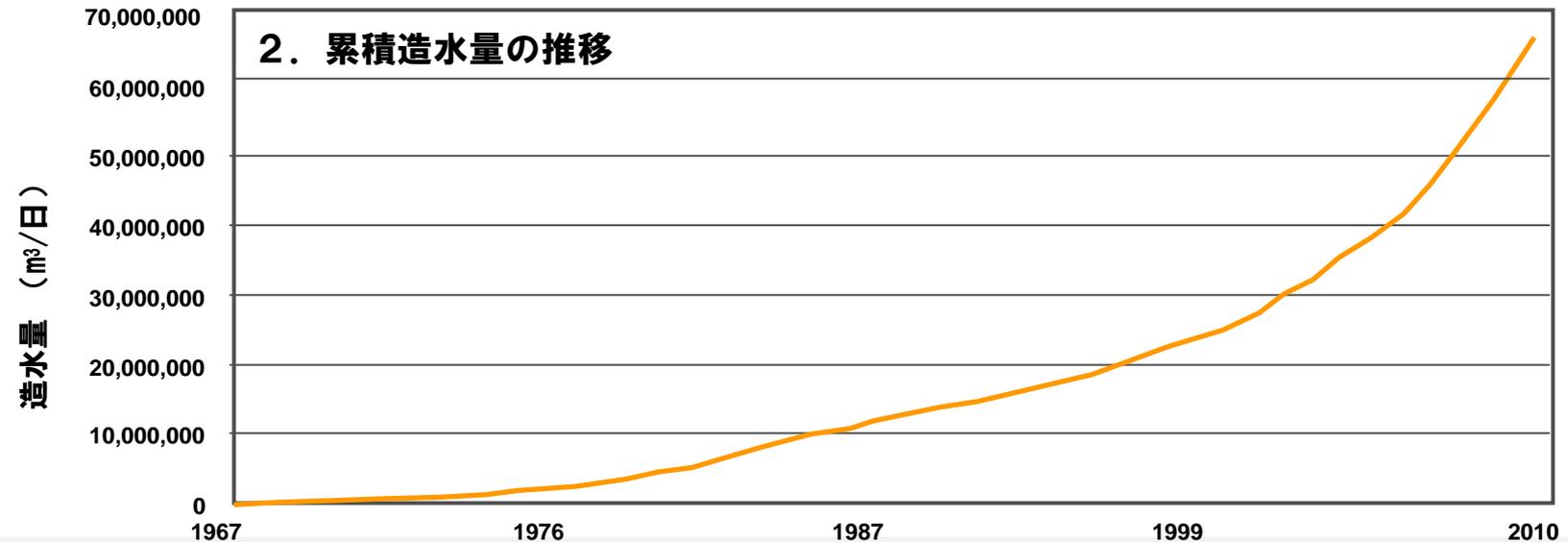
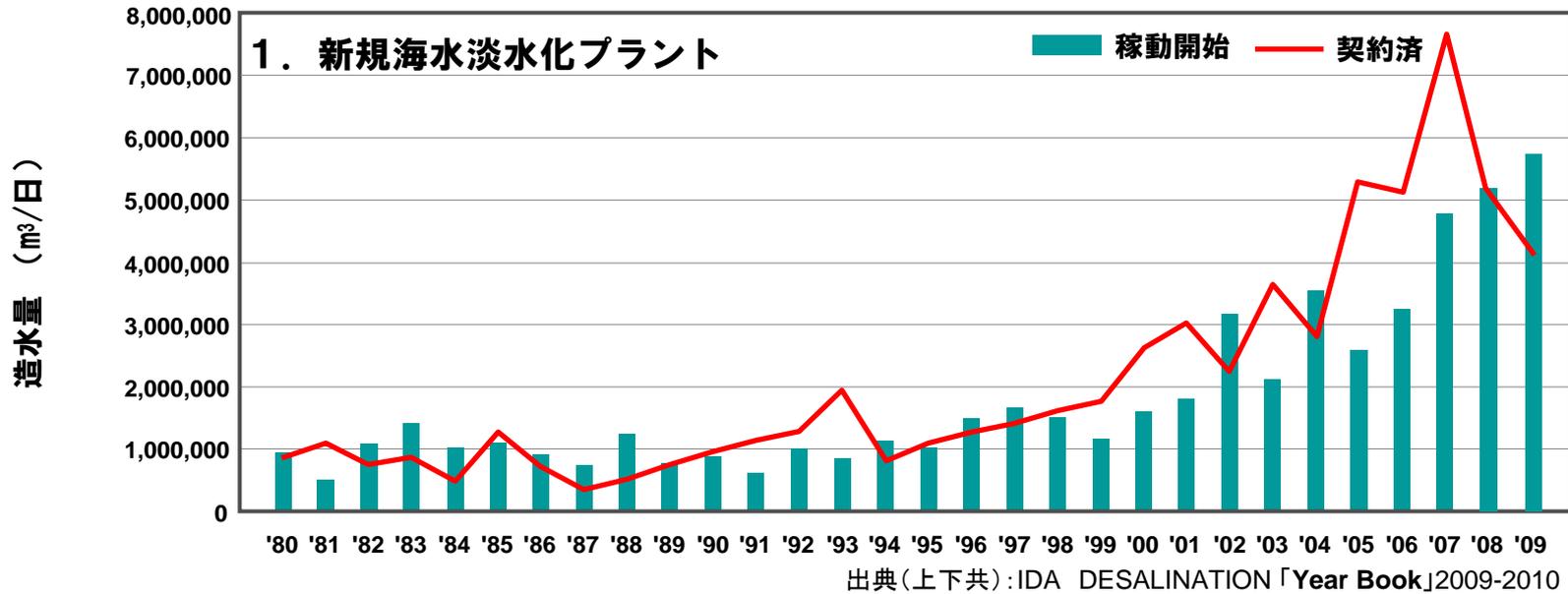


(単位:百万円)

需要先		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
官公需	金額	180,337	176,337	160,550	149,806	148,831	134,685	107,124	106,948	69,504	92,722	79,096	70,999	61,305
	構成比(%)	48.2	48.4	43.7	44.5	44.9	40.1	34.5	30.9	23.9	24.1	25.4	26	22.4
民需	金額	53,878	58,396	77,895	61,733	63,572	73,130	67,732	77,537	69,286	84,067	65,471	62,051	64,668
	構成比(%)	14.4	16.	21.2	19.2	19.2	21.8	21.8	22.4	23.8	21.9	21.	22.8	23.6
海外	金額	59,055	52,766	50,737	48,032	43,247	56,846	58,578	92,770	81,919	143,535	99,326	76,108	83,883
	構成比(%)	15.8	14.5	13.8	14.3	13.1	16.9	18.9	26.8	28.1	37.2	31.9	27.8	30.6
代理店	金額	81,143	76,961	78,116	76,978	75,608	71,500	77,030	68,459	70,310	65,315	67,590	64,338	64,080
	構成比(%)	21.7	21.1	21.3	22.9	22.8	21.3	24.8	19.8	24.2	16.	21.7	23.5	23.4
合計	金額	374,413	364,460	367,298	336,549	331,258	336,161	310,464	345,714	291,019	385,639	311,483	273,496	273,936
	構成比(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

※出典:日本産業機械工業会

世界の新規淡水化プラント及び累積造水量



海外サービスネットワーク

トリシマ・サービス・ソリューションズ・ヨーロッパ (TSSE)
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:2010年5月

トリシマ ヨーロッパ (英国)
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:2008年4月

トリシマ インド
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:2011年4月

トリシマ 北京(中国)
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:2006年7月

トリシマ 天津(中国)
 (製造・販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:2009年7月

トリシマ マドリッド (スペイン)
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:2010年1月

トリシマ U.S.A.
 (販売・サービス)
 設立:2003年2月

トリシマ 香港
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:1994年10月

トリシマ ベトナム
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:2003年12月

トリシマ カタール
 (エンジニアリング・サービス)
 設立:2006年5月

トリシマ U.A.E.
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:2002年9月

トリシマ マレーシア
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:2001年5月

トリシマ・サービス・ソリューションズ(TSS)
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:2009年12月

トリシマ インドネシア
 ●P.T.GETEKA FOUNINDO(鑄造工場)
 設立:1991年3月
 ●P.T.TORISHIMA GUNA INDONESIA(加工・組立工場)
 設立:1984年2月

トリシマ シンガポール
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:1979年1月

トリシマ・グナ・エンジニアリング (TGE)
 (販売・エンジニアリング・サービス)
 設立:1999年1月

トリシマポンプ海外納入事例 インド

BCP(ボイラ循環ポンプ)納入数:合計204台

2011年5月現在







海から街へ、街から人へ。

全人口をカバーする大量の水を運んでいます。

アラブ
首長国連邦

アラブ首長国連邦の海水淡水化において、主要プラントの全てに導入されているトリシマポンプ。その造水量をトータルすると、国の人口約480万人の暮らしを十分にサポートできるだけの水を送っています。また、支店やサービス工場をおいてメンテナンスにもしっかり対応。万全のサポート体制を整えて、水のある毎日を守っています。

SHUWEIHAT S2
(海水淡水化プラント)
トリシマポンプ: 33台
造水能力: 約500,000トン/日
(約85万人分に相当)

TAWEELAH A2,B
(海水淡水化プラント)
トリシマポンプ: 118台
造水能力: 約980,000トン/日
(約160万人分に相当)

UMM AL NAR
(海水淡水化プラント)
トリシマポンプ: 100台
造水能力: 約650,000トン/日
(約110万人分に相当)

JEBEL ALI M
(海水淡水化プラント)
トリシマポンプ: 56台
造水能力: 約640,000トン/日
(約110万人分に相当)

トリシマ
中東支店

中東
サービス工場
Torishima Service
Solutions FZCO
2010年9月
完成予定

トリシマ
ドバイオフィス

FUJAIRAH
(発電プラント)
トリシマポンプ: 51台
発電能力: 861MW

FUJAIRAH 2
(発電、海水淡水化プラント)
トリシマポンプ: 47台
発電能力: 2160MW
造水能力: 約590,000トン/日
(約100万人分に相当)

下水中継ポンプ場
トリシマポンプ: 4台



**ミルファ上水
中継ポンプ場**
トリシマポンプ: 5台
シュウエイハット海水淡水化プラントから送られてきた大量の水を140km先のムサファ配水ポンプ場(アブダビ)まで長距離送水するポンプ場。
1日最大送水量: 約55万トン
(約90万人分に相当)

**ムサファ上水
配水ポンプ場**
トリシマポンプ: 5台
シュウエイハットの海水淡水化プラントからミルファ中継ポンプ場を経由して送られてきた大量の水を各配水ネットワークへ配水するポンプ場。

すごい!!
大量の水をこんなに
遠くまで運ぶんだ~

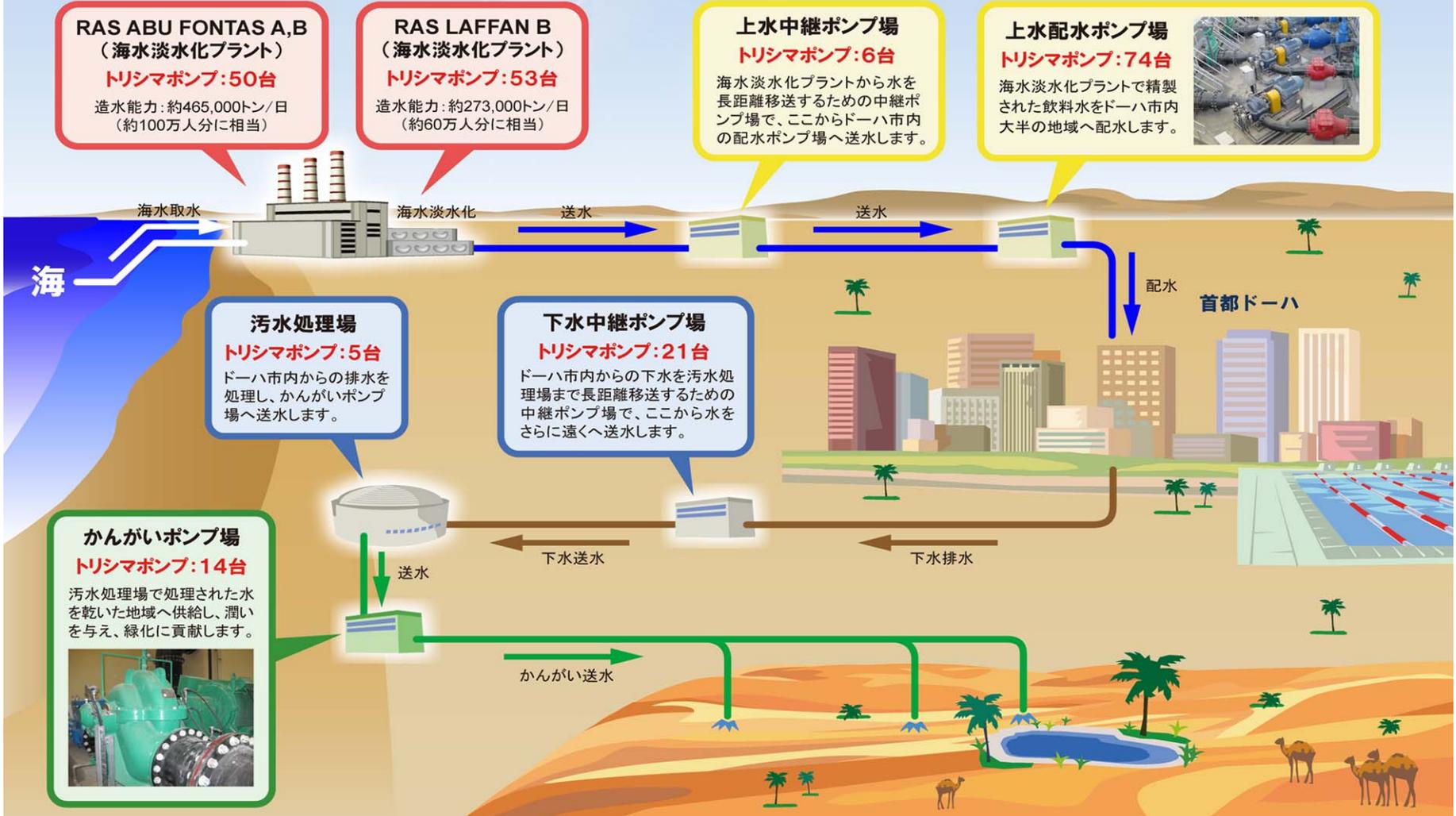
アルアイン送水ポンプ場
トリシマポンプ: 8台



カタール

造って、運んで、きれいにして、地に戻す。
「水の一生」をトータルサポート。

海水淡水化をはじめ、そこで造られた大量の水を街まで運ぶ長距離送水、各家庭に届ける配水、汚れた水をきれいにして緑化などに再利用する下水処理、かんがいまで、全てのラインにおいて、トリシマポンプが大活躍。長年の経験と最先端の技術で、水が流れる豊かな暮らしに貢献しています。





オーストラリア



日本の約20倍の面積を持つ 広大な国オーストラリアでは？

例えば…

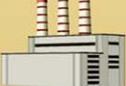
グレートバリアリーフ、エアーズロックなど世界に類を見ない壮大な自然景観を有する国ですが、2002年から続く干ばつにより、水不足が深刻化しています。

トリシマポンプは、海水淡水化プラントをはじめ、暮らしのライフラインを支える発電プラントや汚水処理プラントなどで日夜稼働しており、豊かな生活環境の創造に貢献しています。



干ばつにより干上がった湖

パース



Bluewater Power Station

石炭焼き火力発電プラント

トリシマポンプ: 28台

発電能力: 200MW

Victorian Desalination Plant

RO海水淡水化プラント

トリシマポンプ: 36台

造水能力: 約411,000トン/日
(約150万人分に相当)

Tamar Valley Power Station

天然ガス焼きGTCC発電プラント

トリシマポンプ: 11台

発電能力: 200MW

Kogan Creek Power Station

石炭焼き火力発電プラント

トリシマポンプ: 1台

発電能力: 750MW

Gold Coast Desalination Plant

RO海水淡水化プラント

トリシマポンプ: 16台

造水能力: 約125,000トン/日 (約45万人分に相当)



単機容量で世界最大クラスの
高圧海水供給ポンプ (4,800kW)

Western Corridor Recycled Water Project

汚水処理プラント

トリシマポンプ: 7台

Merrimac Waste Water Treatment Plant

汚水処理プラント

トリシマポンプ: 2台

ブリスベン

ゴールドコースト



シドニー

キャンベラ

Sydney Desalination Plant

RO海水淡水化プラント

トリシマポンプ: 5台

造水能力: 約250,000トン/日
(約90万人分に相当)

メルボルン

タスマニア

エコポンプニュース WEBサイトにて配信中！

ポンプdeエコ
西島製作所

TORISHIMA PUMP MFG.CO.,LTD.

Eco PumpNews

November 2010 世界をリードするエコポンプ Vol.8

工場に数多くある小さなポンプに省エネの種類がある。一般的に省エネと言えば大型ポンプやボイラなどの更新が検討されがちである。しかしながら、見落とされがちな小さなポンプにこそ大きな省エネの余地が残っている。

小さなポンプで大きく省エネ

年間 46% の消費電力量削減

ポンプ省エネ提案書

ポンプ名称	機器種別	設置場所	定格電圧 (V)	定格電流 (A)	定格出力 (kW)	設置年度
熱回収ポンプ	熱回収ポンプ	工場	100V	0.60	0.06	2008

項目	従来ポンプ仕様		提案ポンプ仕様		削減率
	消費電力量 (kWh)	年間消費電力量 (kWh)	消費電力量 (kWh)	年間消費電力量 (kWh)	
1ヶ月消費電力量	176	528	115	345	35%
1年消費電力量	2112	6336	1380	4140	35%
1ヶ月消費電力量	176	528	79	237	55%
1年消費電力量	2112	6336	948	2856	58%
1ヶ月消費電力量	176	528	88.5	265.5	50%
1年消費電力量	2112	6336	1062	3186	49%
削減電力量 (kWh)	-	-	-	-	46%
削減電力量 (円)	-	-	-	-	13,322

CO2削減率 13.25%

省エネ効果 13.25%

項目	従来	提案	削減率
年間消費電力量	6336	3186	49%
年間消費電力量 (円)	195,222	100,000	49%
削減電力量 (円)	-	-	95,222
削減率	-	-	49%

配管延長約80m(配管抵抗)

Before After
押込圧力 ポンプ能力
押込圧力 ポンプ能力

ガスコーゼネレーションシステム

▲熱回収ポンプ配管延長量はそのままに、押込分の全揚程+αを削減した10ヶ月以内に回収できる計算となった。

▲費用対効果の高い小型ポンプ
省エネというと大型機器の効率改善を想像しがちである。しかしながら、省エネに取り組むに当たって重要な要素の一つに費用対効果がある。一般的に、製造業における1%のCO₂削減に必要な投資金額は10万円位と言われている。今回の例では、1万円以下の投資金額であるが、ポンプでは通常4~5万円となる。これは大きなポンプは消費電力量が多い為、高効率化が進んでいるからである。その点、小型ポンプには効率改善の余地が大いに残されている場合が多い。従って、小型ポンプはCO₂削減に対して非常に費用対効果の高い投資で有ると言える。

▲小さなポンプでも大きな省エネ
某ゴム製品メーカーにて、仕様見直しによる2台のポンプ交換で年約35万円のコスト削減となった。提案ポンプは3.7kWのもので、コスト削減による投資回収は1年を下回る。

▲省エネのポイント
熱回収ポンプ(提案書参照)については全揚程を8m削減した。これはポンプ設置状況が押し込みであり、既設ポンプの全揚程ではオーバーバックであると判断したためである。さらにポンプとモータ効率の改善により、46.1%消費電力量を削減し、ポンプ1台の購入費用を9ヶ月以内に回収できる計算となった。

給水タンク送水ポンプ(3.7kW)については、ポンプ効率の大幅改善(13.4ポイント)に加え、モータ効率の改善(5.5ポイント)が省エネに大きく寄与した。省エネ効果としては、38.5%消費電力量を削減し、ポンプ1台の購入費用を

10ヶ月以内に回収できる計算となった。

費用対効果の高い小型ポンプ

省エネというと大型機器の効率改善を想像しがちである。しかしながら、省エネに取り組むに当たって重要な要素の一つに費用対効果がある。一般的に、製造業における1%のCO₂削減に必要な投資金額は10万円位と言われている。今回の例では、1万円以下の投資金額であるが、ポンプでは通常4~5万円となる。これは大きなポンプは消費電力量が多い為、高効率化が進んでいるからである。その点、小型ポンプには効率改善の余地が大いに残されている場合が多い。従って、小型ポンプはCO₂削減に対して非常に費用対効果の高い投資で有ると言える。

トリスマが提供するエコソリューション
最適仕様の検討 高効率機器



本資料の業績などに関する将来の予想、
見通しなどは現時点で入手可能な情報に基づき算出したものです。
したがって、実際の業績は今後の様々な要因によって、
異なる結果となる可能性があることをご了承ください。

【お問い合わせ先】

株式会社 西島製作所 IR広報室

Tel : 072-695-0551

Email : torishima-ir@torishima.co.jp